

第48回全国自治体病院学会臨床医学分科会
シンポジウム

神奈川県における医療崩壊を防止するための自治体病院の取り組み

「三浦ならではの」の地域医療の 確立にむけて

平成21年11月13日

三浦市立病院 病院長 小澤幸弘

三浦市立病院の概要

- 診療科目 内科、神経内科、外科、整形外科、
産婦人科、小児科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、
脳神経外科、リハビリテーション科
- 病床数 136床(亜急性期13床)
- 職員数 119名
医師12、看護師81、医療技術員18、事務員8
- 地方公営企業法 一部適用

三浦市立病院の沿革



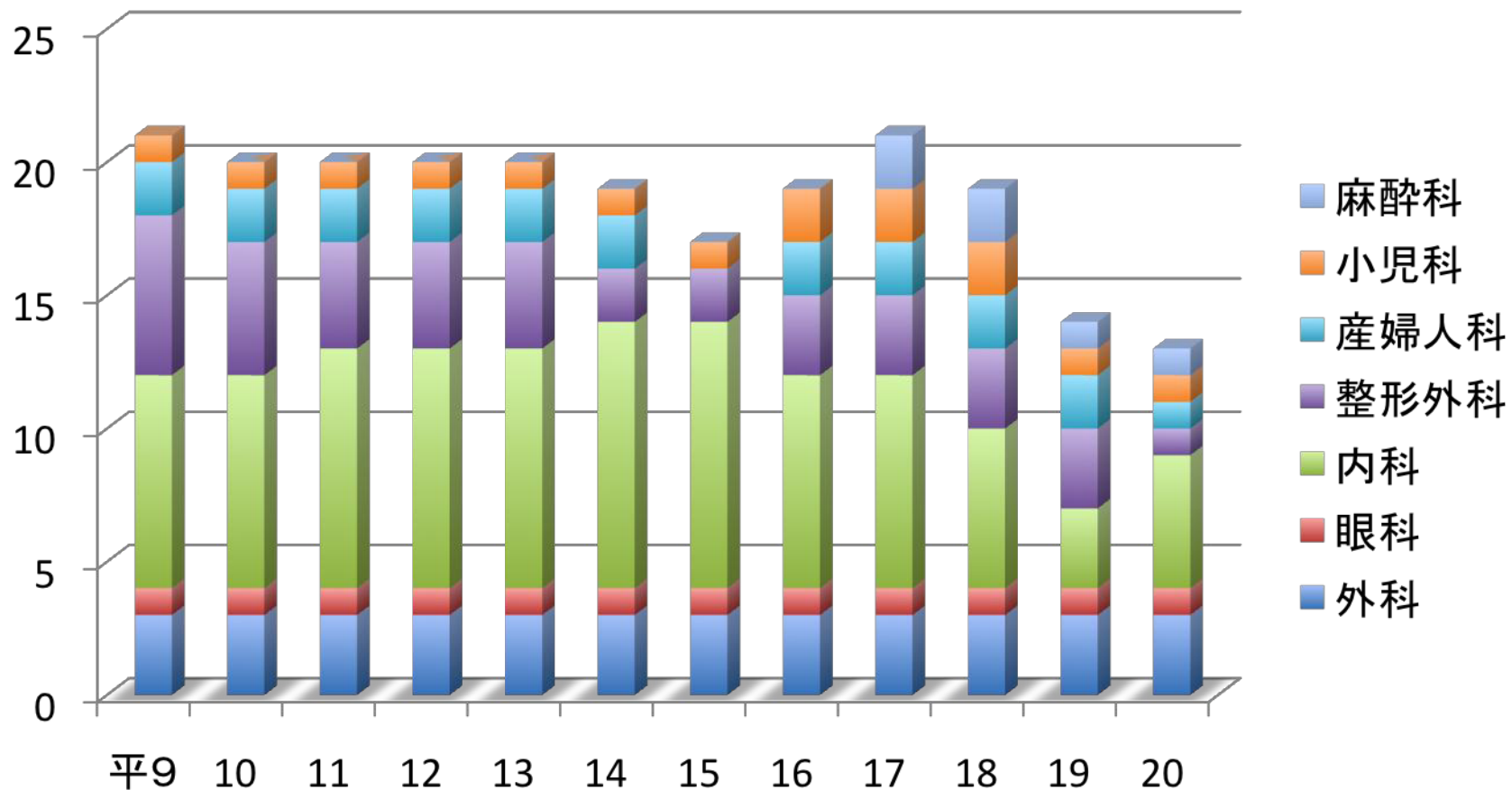
三浦市立病院の沿革

- 昭和27年 「三崎町国保直営病院」開院
- 昭和30年 「三浦市国保直営病院」改称
- 昭和42年 「三浦市立病院」改称
地方公営企業法一部適用
- 昭和50年 三浦市救急医療体制「三浦方式」発足
- 昭和54年 病院事業経営健全化計画開始
- 昭和57年 三浦半島広域病院群輪番制開始
- 平成 2年 救急24時間365日応需体制開始
- 平成16年 「三浦市立病院」新病院建設
- 平成20年 特例債を受け、公立病院改革プラン策定

新病院建設



三浦市立病院における医療崩壊



常勤医師数の減少

平成19末、内科、整形外科が撤退し、一時ゼロ

医師確保

大学医局からの医師派遣の見通しが立たない



独自の医師確保の道をとらざるを得ない



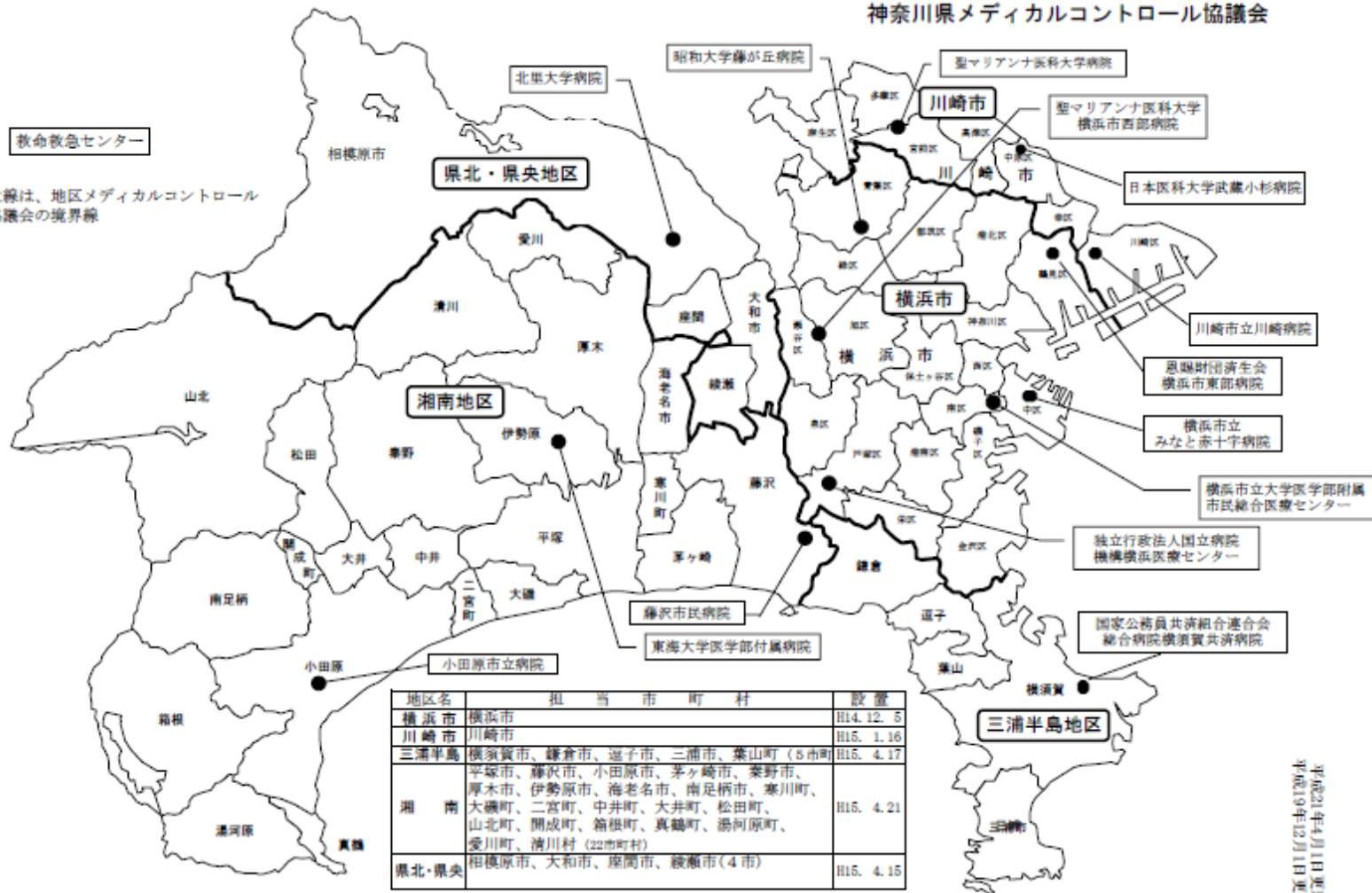
三浦にとって必要な医師、地域医療を本当に
やりたい医師をさがす絶好の機会

地区メディカルコントロール協議会の担当範囲の区域割り(5地区)

神奈川県メディカルコントロール協議会

● 印 救命救急センター

※ 太線は、地区メディカルコントロール協議会の境界線



平成21年4月1日更新
平成19年12月1日更新

三浦半島地区MC協議会 中核的医療機関配置図



公立病院改革ガイドライン

1. 経営の効率化
2. 再編／ネットワーク化
3. 経営形態の見直し

経済性の追求だけでは
三浦市に必要な
病院は維持できない

三浦市に必要な医療を
追求してこそ
病院は維持できる

「三浦ならではの」の地域医療

- 救急24時間365日応需医療体制を堅持し、急性期病院としての質を確保する。
- 行政、診療所と一体化して健康診断を促進し、三浦市民の健康増進をはかる。
- 多くの介護老人施設と密接な連携を構築する。



地域での保健、医療、福祉の一体化

病院存続のための戦略

1、経営改善策

- ・トータルSPD
- ・入院セット導入
- ・地方公営企業法全部適用による給与の適正化

2、機能強化策

- ・健診事業への積極的参加
- ・三浦アンチエイジングプロジェクト
- ・トリプルP
- ・地域中核病院との診療連携

トータルSPD

Supply Processing and Distribution

診療材料・医薬品を一元的に管理・供給する
院内物流システム



- 過剰在庫・期限切れ・保険請求漏れの解消
- 医療スタッフの業務過多の軽減

入院セット導入

病院専用の清潔な寝巻やタオル
日用品、口腔ケアセット、紙オムツの提供



院内の衛生管理の徹底
入院準備や洗濯など家族の負担軽減

地方公営企業法全部適用

人事権、給与の決定、予算原案の作成など
市長から事業管理者に委譲



自律的で効率的な事業運営

経済面：給与の決定などによる採算性の確保

医療面：意識変革による医療の効率性の向上

健診事業への積極的参加

- 特定健診、特定保健指導における
JMSヘルスライン導入
- 人間ドック、脳ドックの推進
- 特定健診における集団検診の受託

トリプルP

Positive Parenting Program

オーストラリアで開発された子育てプログラム
小児科医が院外に飛び出し子育て支援



地域の子育てプログラムとして定着させる



- 子育てしやすい三浦市としての地域活性化
- 活動領域の開発による小児科医確保

アンチエイジングプロジェクト

Anti-ageing Project

特定健診にJMS健康管理システム採用



臨床検査室を三浦市の中央ラボ化



行政・病院・診療所の一体化した医療活動



三浦市の医療のネット化

アンチエイジングプロジェクト

Anti-ageing Project

- 遠隔画像診断の確立
- 個人データ(検査、画像)医療機関での共有
- 個人データ(検査、画像)経時的管理
- 地域の健康増進、公衆衛生への活用



『健康都市三浦』

地域中核病院との診療連携

1、救急医療（心筋梗塞、脳卒中、多発外傷...）

ドクターヘリ

ドクターカー

2、専門外来（週1、2回の医師派遣）

内科（循環器、糖尿病）

脳神経外科

泌尿器科

耳鼻咽喉科

「三浦ならではの」の地域医療を
維持するためには

公設公営の堅持しか道はない